



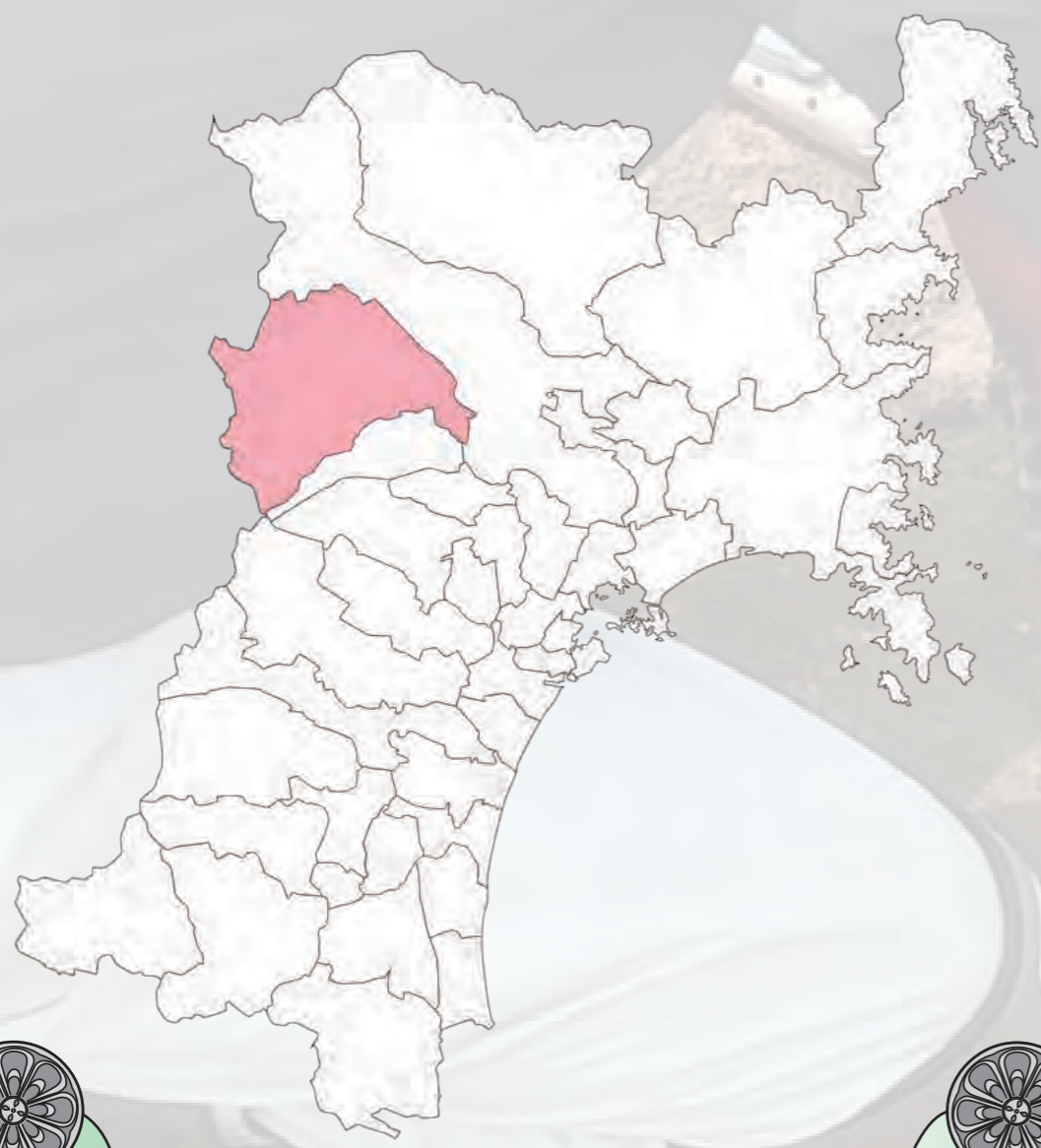
SI101 竪穴建物跡

SI100 竪穴建物跡

調査区南側（南から）

置き去りにされた？古墳時代の土器

にしおか ②西岡遺跡（加美町上狼塚）



加美町東部の名蓋川^{なぶたがわ}左岸の河岸段丘上に立地する古墳時代と古代の集落跡です。

農道工事に伴う発掘調査が加美町教育委員会により実施されました。

調査の結果、古墳時代と奈良・平安時代の住居と考えられる^{たてあな}竪穴建物跡^{たてあな}*などがみつき、古墳時代の竪穴建物跡2棟からは、多数の土器が出土しました。引っ越しなどで使われなくなる直前まで使用されていた土器が、そのまま残されたものと考えられます。



【動画の視聴方法】

QRコードを読み取るか、れんげもんちゃんをクリックすると視聴できます。



発掘調査動画

旧石器

縄文

弥生

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

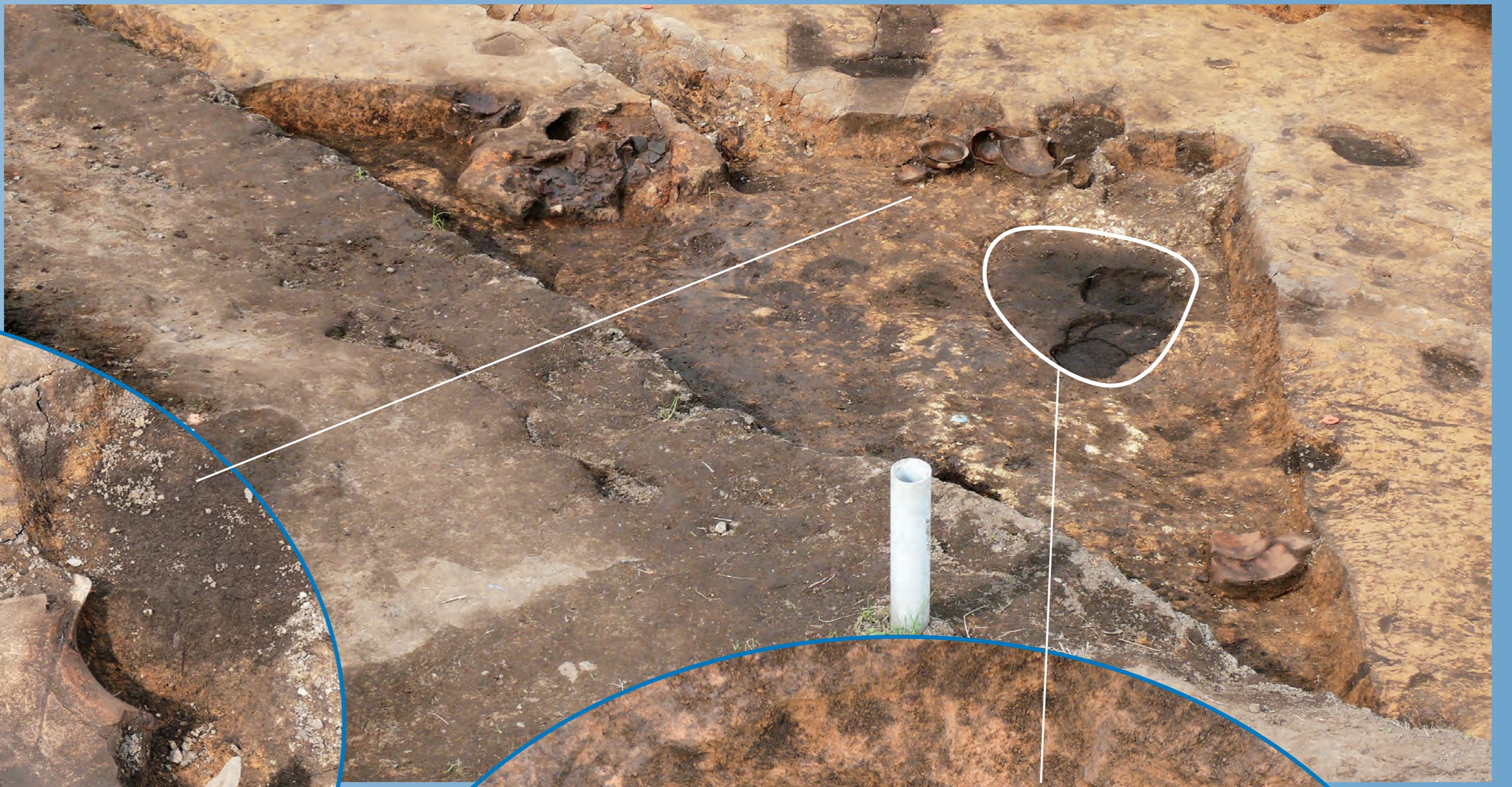
室町

安土桃山

江戸

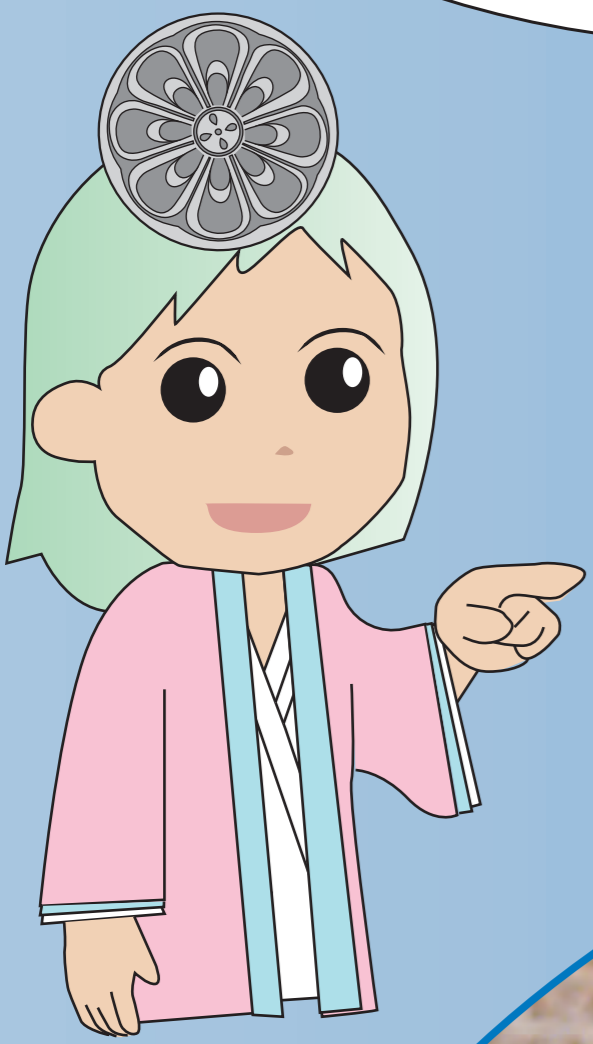
明治

SI101 竪穴建物跡（南西から）



貯蔵穴の底から出土した土器

底が丸くて安定しないから、逆さにして置いていたのかなあ。それとも中の水を切るためだったのかなあ。



SI100 竪穴建物跡（南西から）



逆さになっていた甕^{かめ}は完全な形で残っていました。

協力：加美町教育委員会